

石越コミュニティだより

発行 石越コミュニティ運営協議会(石越公民館内)

平成27年度石越地域づくり事業計画決まる

6月23日(火)に石越がんばる地域づくり事業実行委員会が開催され、今年度の活動計画が決定いたしました。昨年度までは、「地域づくり計画事業推進交付金」からの交付金50万で事業を行ってまいりました。しかし、今年度からは事業交付金名が「登米市がんばる地域づくり応援交付金」と改正され、各種補助金等を統合し、事業費総額270万4千円(均等割額75万円+人口割額195万4千円)が交付され、主に次の事業を実施することとしました。地域の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

☆「ひとづくり」

4プリ養成塾の開塾

- ・心豊かでたくましい子どもの育成を図る。(遊びっぷり、食べっぷり、学びっぷり、働きっぷり)自然体験や地域の人々との世代間交流などを体験し、命の大切さ、思いやりの心、協調性、忍耐力、体力などを養います。



☆「環境づくり」

海上連親水公園周辺の環境整備

花いっぱい運動の実施

☆「ゆとりづくり」

石越音頭を活用した郷土愛の向上

- ・お盆期間中の石越駅での放送、体育祭参加者に呼びかけ踊りで郷土愛、仲間意識を育む。



☆「市民体育祭・社会体育の振興」

住民相互の親睦及び健康体力の向上

- ・市民体育祭やスポーツのつどいの開催。



よろしくお願ひします

3月末に稲辺武一事務局長が退任し、4月から新たに酒井順(長根区)が事務局長に就任しました。さらに、5月1日付で千葉晃嗣(第3区)が事務職員(集落支援員)として勤務しております。今年度から4名の事務局員体制で業務を行っています。どうぞよろしくお願いいたします。

*集落支援員とは登米市が、地域づくりを主体的に担うコミュニティ組織の基盤強化を図るため、人的支援として各コミュニティ組織に配置するもの。

広報委員会より

平成27年各種事業が始まりました。第1四半期(4月~6月)を中心に編集いたしました。特に事務局体制が変わり、新しい事業も展開されます。次回は第2四半期(7月~9月)を編集し、10月に発行する予定です。

『地方創生』を考える

石越コミュニティ運営協議会 会長 鈴木 亮

あまり苦にならない梅雨空ですが皆様如何がお過ごしですか。お見舞い申し上げます。日頃は、当協議会に対しご理解とご支援を賜り衷心より感謝申し上げます。本年度も4月末の定期総会を終え、早くも2ヶ月が過ぎました。この間、市民体育祭を開催し、又、指定管理事業等の花季展、花いっぱい運動、長生大学、女性セミナー講座を計画通りに実施し推移しております。



さて、この3つづくり計画の一つである『人づくり』の中で、とりわけ「若い担い手を育てよう」の方向性は、「地域づくりは人づくり」と確認しています。しかし、現実の活動として例えば「婚活の支援」や「青年活動の充実」といった言辞は「言うは易く行うは難し」と実感しています。

今、地方は少子化に伴う人口減少は様々な局面で深刻な問題として顕在化しています。先般ある研究団体は県内35自治体が20年後に、約半数が削減するのではないかと予測し発表しました。また国の政策として安倍内閣の肝いりで地方創生事業を始めましたがこの事業の最大の課題は、実は人口減少対策である筈なのに、何故か私たちが目の前にしたのは商品券の発行がそれなのかなど。或いはこの先、結婚を取り持った仲人に奨励金をプレゼントするとか。企業誘致等々の政策が示されるのではないかと予測されます。

舌足らずになりましたがコミュニティの再構築のためこの課題を皆さんと真剣に考えて行きたいと思ひます。宜しくお願いします。

《平成27年度石越コミュニティ運営協議会総会が開催されました》

平成27年度石越コミュニティ運営協議会総会が、去る4月28日(火)石越公民館において開催されました。平成26年度の事業報告、収支決算報告、平成27年度の事業計画、収支予算案などが審議、承認されました。

なお、総会にて地域コミュニティ活動の振興に寄与し、その功績のあった次の1団体、及び14名の方々に石越コミュニティ運営協議会より表彰いたしました。おめでとうございます。

◎団体 須賀神流芦倉獅子舞保存会

◎個人 阿部 晴孝さん(第1区) 千葉 良喜さん(第2区) 金野 達朗さん(第2区)
後藤 かを子さん(第4区) 岩渕 やゑ子さん(第4区) 小野寺 文良さん(駅前区)
佐々木 隆廣さん(駅前区) 後藤 浩氏さん(駅前区) 工藤 忠俊さん(第11区)
金 眞朗さん(第13区) 阿部 豊彦さん(芦倉区) 稲辺 清一さん(芦倉区)
佐藤 敬さん(芦倉区) 伊東 信男さん(海上連区)

◇登米市コミュニティ推進協議会功労者表彰◇

平成27年5月26日(火)開催の登米市コミュニティ推進協議会総会で、永年に渡り地域コミュニティの振興発展に尽力した功績により次の4名の方が表彰されました。おめでとうございます。

金 輝彦さん(前長根区長) 鈴木 昭男さん(前第七区長)
熊谷 忠介さん(前第十区長) 坂本 正夫さん(前芦倉区長)

《 第11回石越地区市民体育祭 》 5月31日(日)

競技参加人数 1,388名 観客延べ 2,200名

当日は絶好の体育祭日和となり、小さいお子さんからお年寄りの方まで沢山のの方に参加いただきました。選手も応援する方も一生懸命な姿が随所に見られました。今年も盛会のうちに終了となりました。ご協力ありがとうございました。

◎ 入賞結果 ◎

- ◇総合の部
 - 優勝 渋川区 380点
 - 準優勝 第7区 340点(上位入賞が多かったため)
 - 第3位 第4区 340点
- ◇応援賞
 - 遠澤区 第2区 海上連区
- ◇みんなでジャンプ 最高記録賞
 - 渋川区 65回
- ◇サプライズ賞
 - 第7区 第8区 第10区 長根区



“渋川区”初優勝！おめでとうございます!!



名物 石越小学校の鳥舞!



みんな輪になって踊ろうじゃないか〜♪ 石越音頭

《 第22回花季展 》



6月13日(土)~6月14日(日)
出展者 15名
入場者延べ 200名



さつき、盆栽、山野草、きれいな花々が公民館を彩りました。

《 花いっぱい運動 》

配布日 6月16日(火)

合計 6,000 本の花苗を各行政区、各施設に配付しました。



《 長生大学「開講式」第1回学習会 》6月18日(木) 受講者数89名



開講式終了後に行われた学習会では講師のお話に参加者の皆さんは終始笑いの絶えない時間となりました。

《 いきいき女性セミナー「マナー講座」 》6月25日(木) 受講者数 28名

日々、忙しい毎日を送る女性のためのセミナー。

第1回目の講座は「今さら聞けない慶弔マナー」受講された方々は熱心にマナーの基本を学んでいました。

